

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	BIM 遺伝子多型に起因する EGFR 変異肺がんの EGFR チロシンキナーゼ阻害薬耐性をボリノスタット併用で克服する研究
代表機関名	金沢大学 がん進展制御研究所
研究開発代表者名	矢野 聖二
全研究開発期間	平成25年度～平成27年度

1. 研究開発成果

研究総括報告書（下 URL）参照

https://www.amed.go.jp/content/files/jp/houkoku_h27/0101004/15ak0101016h0003.pdf

2. 総合評価

- ・優れている

【評価コメント】

- ・当初の計画に沿って研究が進められており、企業と連携しながら、実用化に向けて成果が蓄積されている。
- ・医師主導治験が開始されたが、今後の計画を明確にしていく必要がある。

以上